

事務事業評価表

1. 基本事項 作成日 令和08年06月19日(金)

事務事業		深谷駅行政施設管理運営事業			担当課	都市計画課	担当係	市街地整備係	管理番号	44351
総合計画	大項目	5 快適で利便性の高いまち			事業区分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務				
	中項目	1 都市整備の行き届いたまちづくり			根拠法令 個別計画等	深谷駅市民サービスセンター条例及び施行規則				
	小項目	1 良好な市街地・住環境形成の推進								
	主要プロジェクト									
事業概要		本事業は、ＪＲ深谷駅（ＪＲ管理部分は除く）の安全性を含めた駅施設の適切な管理を行うとともに、市民サービスセンターを設置し、施設管理及び市民等を対象に駅のギャラリーの貸し出しを行うものである。								
目的 ※何のために		市民の利便性及び文化の向上を図る。								
対象 ※誰・何を対象に		ギャラリー利用者及び駅利用者。								
手段 ※どのように		駅の修繕や補修点検業務等を行う。また、駅に市民サービスセンターを設置し、施設運営業務等を行う。								
成果 ※何を求めるか		安全かつ良好な施設を提供する。								
執行体制		☒ 職員 ☒ 一部委託 ☐ 全部委託 ☐ 指定管理 ☐ 市民ボランティア ☐ NPO等 ☐ その他（ ）								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
		一般会計	2	総務費	1	総務管理費	9	地域文化振興費	深谷駅市民サービスセンター管理運営事業	3,402,929
		一般会計	8	土木費	4	都市計画費	1	都市計画総務費	深谷駅施設管理運営事業	29,257,584
本事業の 主な業務		・ 深谷駅市民サービスセンター管理運営							・	
		・ 深谷駅行政施設管理							・	
		・							・	
		・							・	
		・							・	
		・							・	

2. 事業費（投入コスト） 単位：円

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
年度別計画		・ エスカレーター修繕・ 管理業務委託（清掃、点 検）	・ エスカレーター修繕・ 管理業務委託（清掃、点 検）	・ エスカレーター修繕・ 管理業務委託（清掃、点 検）	・ エスカレーター修繕・ 管理業務委託（清掃、点 検）	・ エスカレーター修繕・ 管理業務委託（清掃、点 検）	
事業費	予算（現額）	29,132,000	25,040,000	31,991,000	46,836,000	54,539,000	
	決算額	26,294,386	20,103,741	21,033,435	32,660,513	0	
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	
		県支出金	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
		他特定財源	664,020	557,850	541,930	417,550	1,945,000
	一般財源	25,630,366	19,545,891	20,491,505	32,242,963	52,594,000	
人件費	従事職員数（人）	0.47	0.63	0.35	0.42	0.64	
	人件費相当試算※	3,698,692	5,046,404	2,877,785	3,560,380	5,637,433	
	総事業費試算	29,993,078	25,150,145	23,911,220	36,220,893	60,176,433	

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名	目標値	単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
活動指標 1	市民サービスセンターの開放日	目標値	日	359.00	360.00	359.00	359.00		
		実績値		359.00	360.00	359.00	359.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所			市民サービスセンターの休館日は、12月29日～1月3日の6日間による。/実績による					
	実績値の算出式								
活動指標 2	施設の修繕件数	目標値	件						
		実績値		6.00	7.00	17.00	15.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所			毎年、修繕件数が増減するために、目標値を設定できない。 / 実績による					
	実績値の算出式								
成果指標 1	ギャラリーの利用者数	目標値	人	10,770.00	10,800.00	10,770.00	10,770.00		
		実績値		4,357.00	3,374.00	3,164.00	3,066.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所			利用料の改定に伴い、平成25年度から目標値を1日30人×359日とする。 / 実績による					
	実績値の算出式								
成果指標 2	施設管理上の事故	目標値	件	0.00	0.00	0.00	0.00		
		実績値		0.00	0.00	0.00	0.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所			施設利用者への安全を確保するため、目標値を0とする。 / 実績による					
	実績値の算出式								
成果指標 3	施設管理上の苦情	目標値	件	0.00	0.00	0.00	0.00		
		実績値		0.00	0.00	0.00	0.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所			施設利用者へのサービスを向上するため、目標値を0とする。 / 実績による					
	実績値の算出式								
成果指標 4	ギャラリーの稼働率	目標値	%	50.00	50.00	50.00	50.00		
		実績値		59.30	31.20	55.00	51.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所			有効活用のため稼働率（利用日数／開放日）50％を目標とする。					
	実績値の算出式								

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
 目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
 事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に合う成果がでているかを評価します。
 （評価基準）（A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない）

（1）事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	B	市民サービスセンターは、臨時休館をすることなく予定通り開放することができ、駅舎の修繕についても適宜実施することができた。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	B	ギャラリーの利用者数は少なかったものの、稼働率の目標を達成することができた。 事故や大きな苦情もなく、年間を通じ安定した運営ができた。
			評価者 市街地整備係長 松本 拓陽

（2）事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
 （評価基準）（A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない）

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	B	市民サービスセンターの運営、駅舎の開閉業務、駅舎の清掃など業務委託により実施を行っているが、ギャラリーの利活用については、目標稼働率は上回っているものの効果的な利活用についての改善については今後も検討していく必要がある。
			評価者 市街地整備係長 松本 拓陽